

フラワーアレンジコンテストでの入賞を目指して

大阪府立園芸高等学校
フラワーファクトリ科 草花専攻

1、目的

フラワーファクトリ科草花専攻の授業の一環として、校内で栽培した草花を使用しフラワーアレンジメントの作品作成を行っている。本研究では普段学校では栽培していない草花を購入し、それらを使って年間様々な場所で行われているフラワーアレンジメントの大会に応じた練習をしてきた。そのことを通して、普段の授業では学べないアレンジメント技術の向上を図った。

2、今年度の大会出場歴

6月22日	第5回高校生フラワーアレンジメントコンテスト（予選）	3名1組で6名出場
10月5日	第5回高校生フラワーアレンジメントコンテスト（本選）	3名1組で6名出場
10月26・27日	第18回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト	2名出場
11月15日～18日	第57回技能五輪全国大会（職種：フラワー装飾）	1名出場
2月11日	第32回技能向上コンテスト	6名出場（予定）

3、結果

- ・第5回高校生フラワーアレンジメントコンテスト（予選）
2チーム 本戦での敗者復活戦出場決定
- ・第5回高校生フラワーアレンジメントコンテスト（決勝）
1チーム 一般投票賞受賞



（左）第5回高校生フラワーアレンジメントコンテスト（本選）
での作品制作風景
（中央）一般投票賞の作品



技能五輪全国大会での
制作作品（一部）

4、まとめ

1年間を通して様々なコンテストに出場してきたが、個人ではなくチーム一丸となって戦う「高校生フラワーアレンジメントコンテスト」は他の大会にはない面白さがある。今年もこの大会への出場希望者が多く、校内選考で本校の代表となる2チームを決定した。しかしそれでも大会で優勝することができなかった。来年以降はさらに学校としてのレベルを上げ、大会で優勝できるように頑張っていきたい。

また、たくさんのコンテストに出場するたびに、他の人の作品から学ぶことも多く、自分たちの作品に何が足りていないかということに気付くこともできる。今後は、今年度入賞した賞以上の賞を受賞できるようにアレンジの技術を一層高めていきたい。そのためにも、様々なコンテストにまず出場し、多くのことを学びたい。